

農業委員会だより



〒633-8585

桜井市大字栗殿 432 番地の 1

Tel 0744 - 42 - 9111 (内線 356)

<http://www.city.sakurai.nara.jp/>

—第3号— (H24年12月 桜井市農業委員会発行)

三輪の解消農地（10月中旬撮影）



穴師の解消農地（10月中旬撮影）



は、田 12 ha、畑 21 ha の合計 33 ha (平成 23 年度の耕作放棄地全体調査結果) です。荒廃農地の増加は病害虫や鳥獣害をもたらし周辺農地に悪影響を及ぼすことになり、被害発生の防止や耕作放棄地解消が急務となっています。

そこで桜井市農業委員会では、耕作放棄地解消モデルほ場を設定し、農業委員のボランティアによる耕作放棄地解消活動を実施し、

は、田 12 ha、畑 21 ha の合計 33 ha (平成 23 年度の耕作放棄地全体調査結果) です。荒廃農地の増加は病害虫や鳥獣害をもたらし周辺農地に悪影響を及ぼすことになり、被害発生の防止や耕作放棄地解消が急務となっています。

そこで桜井市農業委員会では、耕作放棄地解消モデルほ場を設定し、農業委員のボランティアによる耕作放棄地解消活動を実施し、

PRに努めました。モデルほ場は人通りが多くPR効果が期待される山の辺の道に隣接した三輪地区（桧原神社北側 10 a の農地）と穴師地区（景行天皇陵南側 15 a の農地）です。

また、今後の活動の拡大

として活動を実施しました。

その結果、解消活動には農業委員だけではなく奈良県

が広がりました。

★耕作放棄地解消活動事例紹介★

が広がりました。

きれいな花が咲きますように

選定した三輪地区の農地

は 50 cm

程度の雑草の荒廃状

況で、穴師地区の農地は背

丈以上の笹が生い茂ってい

る状態でした。そのため、

秋のハイキングシーズンに

綺麗な花が咲くよう

に、7

月から耕作放棄地解消の取

組作業を開始することにな

りました。

穴師地区の農地はハンマ

ーナイフモア等による重機

作業を事前に行い、その後

法や次の作物の候補選定を

検討し、26 年度を中途に担

い手に引き渡し営農しても

らう計画で考えています。

農業委員会としても、こ

のような取組を少しづつ続

けていくことにより、さら

に豊かな地域資源を生か

した魅力ある地域づくりの構築に寄与できるよう努め

ていく次第であります。

少しでも景観向上を目指して

山の辺の道周辺地域における耕作放棄地解消活動

作業参加者での記念撮影



利用状況調査結果について

9月から10月にかけて、8班に分かれて農地の利用状況調査を実施しました。

平成21年の農地法改正にしていないことをご了承願
より農業委員会が年に一度 市内の農地の利用状況を調
査することが義務づけられ ています。調査の結果、遊
休農地と判断された農地について は、農地の適正管理
指導を行うこととなります。でご相談くださいますよう
農業委員会では、農地の有効活用を図る目的から農
地の貸し出しを希望される方は、農業委員会事務局ま
たは、農業委員会事務局までどうぞお問い合わせください。
調査結果は、下記の通り お願いいたします。

平成 24 年度利用状況調査

による新たな放棄地増減

	地目	筆数	面積
追加地	畠	1筆	4,047 m ²
解消地	畠	4筆	2,754 m ²
差引増減		4,047-2,754=	1,293 m ² 追加地

(参考)

平成23年度の全体調査による 耕作放棄地（判断未了地を含む）

田 約12.5ha

約 20.6 ha

農業者年金についてのご相談は、農業者年金基金
(03-3502-3942) または農業委員会事務局もしくは
JAにお問い合わせください。

区の井寺池の西側にあたる
ハウスにおいて今の時期は
天野さん自身が大好きなイ
チゴの栽培を行っています。
そんな天野さんが目指す
農業とは、無農薬・無化学
肥料にこだわったトマトと
イチゴの栽培を中心に作業
効率化と経営管理の合理化
を目指していきたいと語つ
てくれています。
活気ある天野さんの応援
をよろしくお願ひします。

天野さんは、大阪府の出身で農作物を作る魅力を感じたことがきっかけで奈良県に移り住み、平成21年より農業関係の仕事に就き、日本農業技術検定3級の資格を取得し24年の4月から本格的に農業経営を開始し

NEW!!
農業者



天野 智朗さん(37歳)